

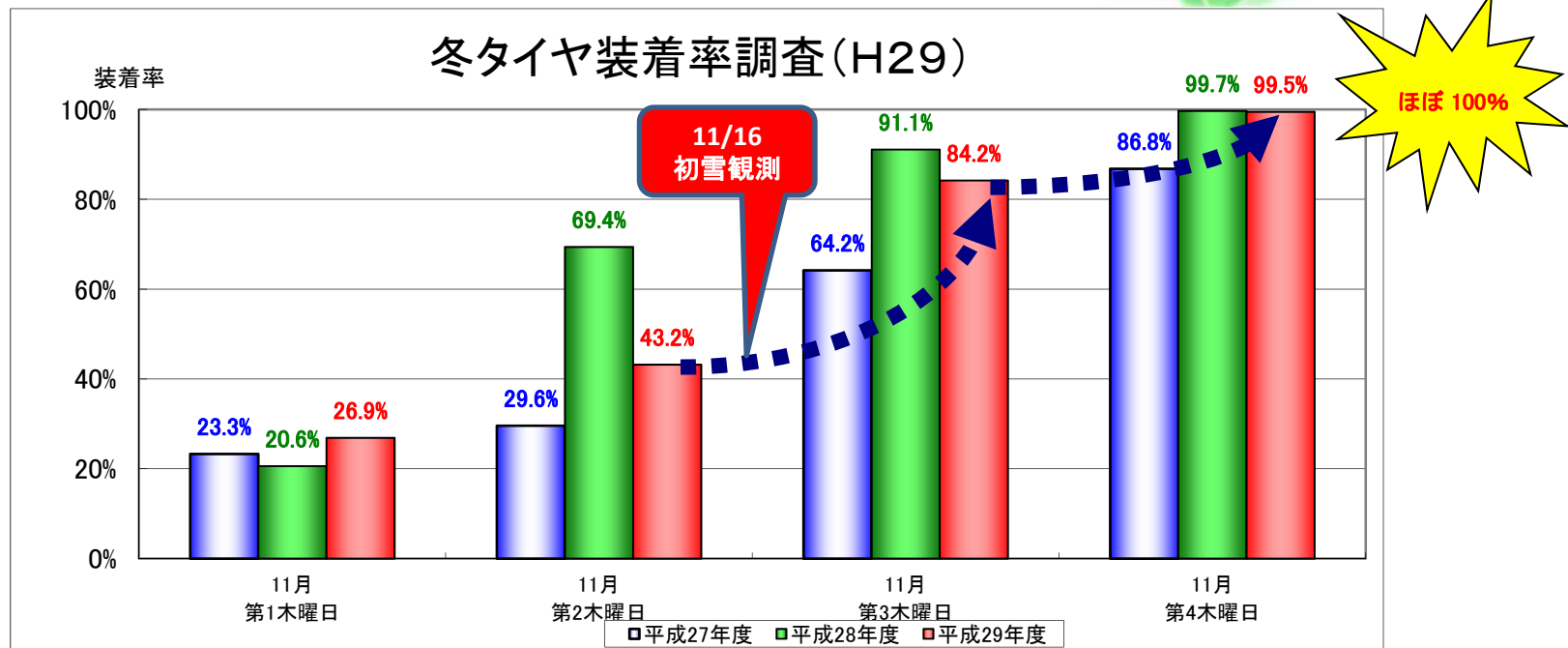
「冬期道路交通確保の主な取り組み」

平成30年7月

青森河川国道事務所

1. 青森県の特徴

- ◆ 青森県は本州最北端に位置し、県内全域が豪雪地帯に指定され、直轄管理区間においては三八地域を除いて、ほとんどが特別豪雪地帯に指定されている。
- ◆ 県中央部の奥羽山脈(八甲田山)により県内の気候が二分されており、日本海側の地域が特に降雪量が多く、一方で、三八地域は降雪量は少ないが南岸低気圧による豪雪のおそれがある。
- ◆ 冬タイヤ装着率調査では、11月中旬以降は冬タイヤの早期装着率が高く、雪の備えの認識は高い。
(調査場所:道の駅「なみおか」及び「とわだ」)



2. 昨年度までの状況

- スタック車両は毎年約10～20台程度発生。1車線確保して除雪業者がチェーン装着を手伝う等の対応で排除(H29は12件発生)。
- スタック車両については、ノーマルタイヤが原因となるケースは少なく、大型車のチェーン未装着が原因であるケースが多い。
- 津軽自動車道においては、地吹雪が原因の視程障害による連続した多重事故が発生し、長時間の通行止めに至ったことを機に、平成24年より「視程障害による事前通行止め」を実施し、事故による通行止めの未然防止に努めている。

※昨年度通行止(2回)

2月17日(10時間) 3月2日(4時間)

◎視程障害による通行止めの判断

道路巡回により、**概ね100m先**が見えない状況となり、気象予測等から当面回復が見込まれない場合、通行止めを判断。

(視距100mの確認方法・・・スノーポールの間隔が50mのため、スノーポールが2本見えるかどうかを確認。)

<平成23～29年度 津軽自動車道通行止め>

- 視程障害による通行止め 11回 通行止平均時間 約7.5時間
 - 事故による通行止め 4回 通行止平均時間 約4.4時間
- ※H25～29は事故による通行止め無し

通常時 9:50



地吹雪時 10:00



101号津軽自動車道の地吹雪による視程障害状況

3. 除雪体制等

- 除雪延長 314.0km 4出張所 9工区で対応(9除雪ステーション) 除雪機械 88台
- 南岸低気圧による豪雪対応として、他出張所から除雪機械(グレーダー2台、ロータリー除雪車2台:オペレータ付)を三八地域を管理する八戸国道出張所へ応援配置。
- 県境付近については、隣接事務所(岩手・三陸・能代)と相互協力。



4. 通行止め想定区間

- 重点除雪区間…管内5箇所
- スタック想定区間選定理由…急勾配(5%前後)区間、スタック車両の発生実績から区間を選定。



5. 広報関係

- ・冬のドライブ情報…冬道の安全運転に関する情報を事務所ホームページで発信。
- ・あおりITS…国、県、市が連携して道路情報を集約して発信し、パソコンや携帯電話等から道路情報を入手できるシステム。
 - 青森みち情報…規制情報、画像情報、路面状況等
 - 青森市除排雪情報…GPSにより除雪完了路線を地図で表示(12/1～3/31)
- ・津軽自動車道メール…吹雪視界予測情報や通行止め情報等について、登録者へ定時又は随時メール配信。
(H29登録者 1400人) (配信時期:12月中旬～3月中旬の予定)
- ・テレビ、ラジオ、チラシ…冬タイヤ早期装着、冬期安全運転、除雪協力依頼等について発信。(11月～2月)
※スタック車両発生による交通障害情報等、緊急情報についてはラジオ生放送中に情報提供。



青森市除排雪情報



青森みち情報

「津軽自動車道メール」チラシ

平成28年度

通行止!!

予告!!

解除!!

冬の「津軽自動車道」の道路情報をメール配信します。

- メール通知する内容は
- 通行止・解除、視界不良、気象情報
 - 吹雪視界情報
- （現況（推定）と、1時間毎の予測値を6時間後まで提供）（ライブ画像のリンクもあり）

青森河川国道事務所では、冬の津軽自動車道で通行止が発生した場合など、メールで情報を提供するサービスを試験的に実施します。

メールアドレスがあれば、パソコン、携帯電話、スマートフォンで利用可能です。

※メールのドメイン指定受信など、受信制限機能も利用している場合には、「sspsmail.com」ドメインのメールが受信できるように、あらかじめ携帯電話の設定をお願いいたします。なお事後のメールアドレス等の個人情報は、本サービス以外の目的で使用することはありません。曜日、アンケートへの協力をお願いいたします。

- 情報提供期間は平成28年12月19日（月）～平成29年3月中旬です。
- New!!** 津ヶ沢道路を追加しました。（平成28年7月30日一部開通）
- 登録は無料です。ただし、メール受信にかかる通信料はご負担願います。
- 受信情報（一部）と受信時間帯を選択することが可能です。
- 青森県内の道路情報は、「青森みち情報」で確認できます。

パソコン、携帯電話で▶ 青森みち情報 検索



New!! 津ヶ沢道路を追加



メールと同時に吹雪視界情報をお知らせ

吹雪視界情報は降雪量や風向風速、気温等の気象要素を基にした、地体雪や大雪による吹雪の発生状況と推定（推定値）及び予測情報です。実際の状況とは異なる場合があります。



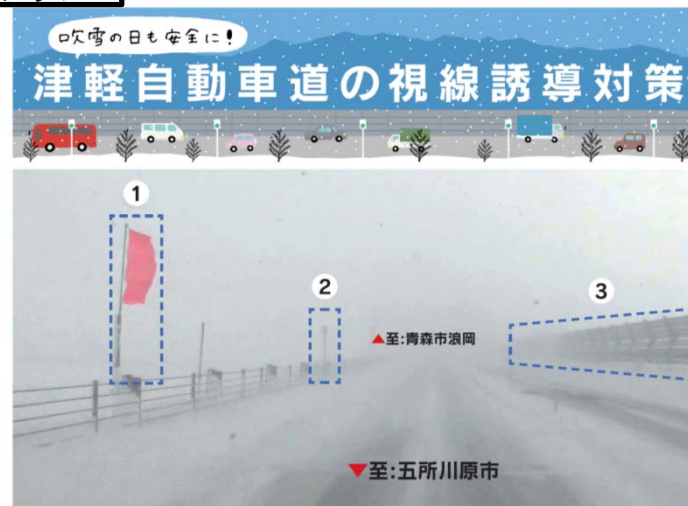
下記のアドレス・QRコードから登録して下さい。

<http://www.sspsmail.com/~aomoridoro/>

または、「青森河川国道事務所」のホームページをご覧ください。

（表）

お問い合わせ 青森河川国道事務所調査第二課 ☎017-734-4570（直通）



1 視線誘導旗

周囲が白一色となる
日中の吹雪時に有効

冬期間にカラフルな色の旗を設置し、周囲が白一色となる吹雪や降雪時の走行の目印とします（仮設）



▲ 昼間はカラフルな旗が目印に

2 自発光式視線誘導標

暗い夜間の吹雪の時に
進行方向を見やすく

LED 発光体が緑色に点滅することで夜間の吹雪の時に目印になる施設です（既設）



▲ 夜間には発光色が目印に

3 防雪柵

雪粒子による視程障害や
吹きだまりを防止

吹雪の時の風の流れをささぎること、道路上の吹きだまりを防止し、視界不良を緩和する施設です（既設）



▲ 路側の防雪柵が吹雪も防止



その他、詳しい内容はWebでも紹介

裏面もチェック

（裏）

「チェーン装着」チラシ

異常降雪時における 通行止め予定区間

《集中的な除雪作業実施による迅速な交通の確保》

～青森河川国道事務所の大雪対応～



雪中除雪の状況

青森河川国道事務所では、大雪時に急勾配箇所等のため車両が立ち往生しやすい区間を「通行止め予定区間」として予め設定しております。（青森県内5区間）

大型車両等の立ち往生が発生、もしくは大規模な立ち往生の発生がある場合には、関係機関と連携・協力のもと、早い段階で通行止め措置、集中的な除雪作業を実施することにより、迅速に交通を確保するよう努めます。

※H26年11月災害対策基本法の改正により、大雪時に動けなくなった車両を道路管理者が所有者の許可なく、強制的に移動・撤去できるようになりました。

早めのチェーン装着を！

豪雪地帯では『ダブルタイヤ用トリプル形チェーン』の装着を！！



ハーマルタイヤでの雪道走行は、罰則対象になります。
罰金：5万円以下（道路交通法第71条第6号）
反則金：大型車7千円／普通車6千円

※宮城県道路防災情報連絡協議会（東北地方整備局仙台河川国道事務所・宮城県・宮城県警察本部等から構成）作成／ハフレットから引用

冬の気象は 刻々と変化します

冬の道路は、予想もしない大雪や、地吹雪による視界不良が発生します！

暴風雪警報、大雪警報が発令された場合は、不要不急の外出は控えましょう！

常に最新の道路情報を！

青森県内の道路情報のポータルサイト「青森みち情報」

<http://www.koutsu-aomori.com>

携帯電話でも確認できます



<http://aomori.oc/road> (裏)

- ・青森県内の国道・県道における雪や災害による緊急規制（通行止など）
- ・道路のライブカメラ
- ・高速道路の情報
- ・気象情報など

(表)